

## 地下貯水槽 分析結果(平成26年3月11日分)

		地下貯水槽(ドレン孔水)													
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		8:12		7:44		7:40	7:47								
塩素濃度(ppm)		10		10		17	9								
放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	I-131	<2.3E-2		<2.5E-2		<7.7E-3	<2.3E-2								
	Cs-134	<4.8E-2		<4.1E-2		<1.7E-2	<3.9E-2								
	Cs-137	<6.6E-2		<6.2E-2		<2.6E-2	<6.0E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
	全ベータ	1.2E-1		<2.8E-2		4.6E-2	<2.8E-2								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

		地下貯水槽(漏えい検知孔水)													
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:28		7:31		7:37	7:50								
塩素濃度(ppm)		9		11		14	10								
放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	I-131	<2.7E-2		<3.1E-2		<2.6E-2	<2.5E-2								
	Cs-134	<4.5E-2		<3.8E-2		<5.0E-2	<4.0E-2								
	Cs-137	<6.7E-2		<5.9E-2		<6.4E-2	<6.2E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
	全ベータ	4.3E+1		1.5E+1		4.2E+1	3.2E+1								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

- (注1) . E± とは、 . × 10<sup>±</sup> と同じ意味である。  
 (注2) 検出限界値未満の場合は、"<"を付け、検出限界値を記している。  
 (注3) その他ガンマ核種がすべて検出限界値未満の場合は、「ND」と記載。

## 地下水バイパス(調査孔・揚水井)、海側観測孔 分析結果(平成26年3月11日分)

	地下水バイパス 調査孔			地下水バイパス 揚水井				海側観測孔								
	a	b	c	1	2	3	4									
採取時刻		8:55	9:13	10:00	10:03	10:05	10:08	9:10	9:35	9:45	8:49					
塩素濃度(ppm)		8	12	16	24	84	10	9	10	8	13					
トリチウム(Bq/cm3)		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中					
全ベータ(Bq/cm3)		<2.8E-2	<2.8E-2	<1.6E-2	<1.6E-2	<1.6E-2	<1.6E-2	<2.8E-2	<2.8E-2	<2.8E-2	<2.8E-2					

半減期 トリチウム:約12年

(注1) . E± とは、 . × 10<sup>±</sup> と同じ意味である。

(注2) 検出限界値未満の場合は、"<"を付け、検出限界値を記している。